

Journal of Cosmetic Oral Care (JCOC) 投稿規定

1. 本誌は Journal of Cosmetic Oral Care 誌（略称 JCOC）と称し年 1 回発行する。
2. 本誌への投稿は本会会員に限るが、依頼原稿についてはこの限りではない。
3. 原稿は、総説、原著論文、臨床、技術論文（機械、器具、材料、テクニック・紹介）、その他、で受付ける。
 - 1) 「総説」は編集委員の依頼によるもので、掲載料は無料、別刷 30 部を贈呈する。
 - 2) 「原著、臨床、機械、器具、材料、テクニック・紹介、その他」は刷上がり 6 ページまで無料とし、超過ページ、図（写真を含む）、表、カラー、別刷は実費とする。
 - 3) 原稿入力料は実費とする。ただし、e-mail および CD-ROM での投稿は無料とする。
 - 4) ヒトなどを対象とした研究については、当該の研究機関の倫理委員会の承認を得たものであることを承認番号とともに論文中に明示し、証明書類を原稿提出の際に添付する。
4. 原稿の書き方
 - 1) 使用ワードプロセッサと設定
 - a. 本文と付図の説明は MS-WORD または Apple Pages で作成する。
 - b. プリントアウト設定は A4 とする。
 - c. 和文は MS 明朝、英文は Times New Roman で 12 ポイントを使用し、和文は全角文字、英文および数字は半角文字で入力する。
 - d. 行間設定は行間を 3 行に設定する。
 - e. 本文は左寄せで入力する。
 - f. 付図および付表は本文中に貼り付けない。
 - g. 付図および付表の説明文はリストにして別紙にまとめる。
 - 2) 原稿には和文のキーワードを 3~5 語つける。
 - 3) 原稿第一枚目は和文の表題と必要であれば副題、著者名、所属機関名および指導者名、キーワードとする。
 - 4) 原稿には必ず 400 字程度の和文要旨をつける。
 - 5) 所属機関名は必ず公式名称を用いる。
 - 6) 別刷の希望部数は投稿票に明記すること。
 - 7) 写真と付図および付表の提出様式
 - a. 写真、付図および付表はすべて一枚を 1 ファイルとし、写真は写真 1、図は図 1、表は表 1 とファイル名をつけて提出する。
 - b. 写真は jpeg 形式とし 640x480 ピクセル以上のサイズとする。
 - c. 図および表は PDF 形式とする。
 - d. 表の作成および写真、図中に文字を入れる場合は MS ゴシックフォントを使用する。
 - e. 和文は全角文字、英文と数字は半角文字を使用する。
 - f. 写真と付図および付表の説明文はリストにして別紙にまとめる。
 - 8) カラー印刷希望の場合は原稿第 1 枚目に朱書する。
 - 9) 単位は、MKS系、CGS系またはSI単位を用いる。
 - 10) 英語の論文は原書に限る。様式は和文に準ずる。
- 11) 文献は引用順に番号をつけ、本文末尾に引用番号順にならべる。
 - a. 雑誌の場合
すべての著書名：表題、誌名、巻、引用した部分の始めから終わりのページ、出版年（西暦）の順に記載する。雑誌名は略さず、すべて表記する。
例 1)川原 大, 別所和久, 川原春幸, 飯塚忠彦 :
ブラスティング-酸複合処理とその周辺,
Quintessence Dental Implantology, 6, 65-69,
1999
例 2)Kawahara H, Kawahara D, Hashimoto K,
Takashima Y, Ong JL.: Morphologic study on
the biologic seal of titanium dental implants.
Report I. In vitro study on the epithelialization
mechanism around the dental implant,
International Journal of Oral and Maxillofacial
Implants, 13, 457-464, 1998.
 - b. 単行本の場合
著者名（編者名、翻訳者名）：表題（書名、
巻数）、版表示、出版社名、出版地、引用した
部分の始めから終わりのページ、出版年（西
暦）、とする。
例 1)川原春幸（川原春幸監修）：インプラント材
料の生物理工学（口腔インプラント学、上
巻）、第 1 版、医歯薬出版、東京、121-186,
1991
例 2)Kawahara H(Wise DL, Trantolo DJ, Altobelli
DE, Yaszemski MJ, Gresser JD, Schwalts ER.
eds): Biomaterials for Dental Implants
(Encyclopedic Handbook of Biomaterials and
Bioengineering Volume 2, Part B:
Applications), Marcel Dekker, Inc., New York,
1469-1524, 1995
 - c. 抄録集、研究報告などの場合
著者名：表題、会議開催地、会議主催機関名ま
たは会議名、レポート番号またはレポート名、
引用した部分の始めから終わりのページ、出版
年（西暦）とする。
例 1)中井宏昌, 川原 大, 川原春幸 : ホワイトニ
ングのカレントコンテンツ Part 1. Jump
Start Technique, 新潟, 第 16 回日本歯科産業
学会総会ならびに学術講演会 歯科産業の最
前線 -IT 革命と歯科産業-, 71, 2001.
例 2)Kuremoto T, Kawahara D, Kawahara H:
Clinical characterization of various grafting
materials for localized bone defect and /or
sinus bone grafting, Tokyo, 5th World
congress for Oral Implantology, 165, 2001.
5. 投稿論文は投稿票を添えてデータで提出する。
6. 投稿原稿は原則として受付順に掲載し、投稿原稿の採否は編集委員会の一任とする。
7. 著者は当該著作物の著作権を美容口腔管理学会（ACOC）に帰属する。
8. 編集委員は当面の間、下記幹事が会長指名により担当する。
川原 大, 白井伸一, 中井宏昌, 金子 潤

